

【山崎主宰の俳句】

こつんころん

山崎 聰

原 罪 か 原 風 景 か 旱 星  
大花野こつんころんと風小僧  
釈尊の御眼にちからこぼれ萩  
敬老の日の母ヨハネ書は知らず  
月の雨国のおわりを見るような  
それからのおとこのくらし赤とんぼ  
テロのこと加齢のこともいぼむしり  
もはや遠く月山は秋の長雨  
イデや天高く詩人蘇る  
蝗大群渤海国を見てきしか